

第 30 回全国在日外国人教育研究集会・広島大会ご案内 多文化共生社会の実現にむけて、学校や地域の教育実践を交流しよう

2007 年末現在の日本の外国人登録者数は 215 万 2973 人であり、過去最高を更新して、10 年前の約 1.5 倍になっています。今年の開催地である広島でも中国人や日系南米人が急増し、外国人登録者数は 10 年前の約 1.8 倍です。日本社会の多民族化、多文化化は確実に進んでいます。

しかし、難民受け入れ拒否や強制退去、入居・入店拒否や劣悪な就労環境など、日本社会の差別と偏見、排外と抑圧の状況は厳しくなる一方です。教育現場においても、多くの都道府県において外国人教員は「期限を付さない常勤講師」という差別的な任用です。その任用形態の差別性が今改めて問題にされています。多文化共生社会の実現には多くの課題が山積していると言わざるを得ません。

一方、全世界を巻き込んで進行する不況は、もともと不安定就労を余儀なくされてきた外国人を追い詰めています。外国人の子どもたちを取り巻く環境も厳しさを増し、学校を去っていく子どもたちが急増しています。しかし、逆にそうした時だからこそ、すべての子どもたちの教育を受ける権利や居場所を保障するとりくみが必要ではないでしょうか。

私たち全国在日外国人教育研究協議会（略称、全外教）は、在日コリアンへの差別撤廃やその子どもたちへの進路保障のとりくみを出発点にして、在日外国人と日本人の子どもたちの自立と連帯の場づくりを積極的に保障する運動や実践を進めてきました。そうした実践の成果として、近年、全国外国人生徒交流会には 100 名を越える子どもたちが集い、交流を深め、友情や連帯の絆を強固にしています。そうした子どもたちの姿こそが未来への希望です。

さて、全外教研究集会も 30 回の節目を迎え、広島での開催も 4 回目となりました。広島県教育委員会 は 1987 年に「在日外国人児童・生徒の教育に関する基本的な考え方について」、1997 年には「在日外国人（主として在日韓国・朝鮮人）児童・生徒にかかわる教育の基本方針」を策定しています。本研究集会を一つの契機にして広島の地でのさらなるとりくみをおし進め、すべての子どもたちが自らの存在を肯定し、名前やアイデンティティを保障され、受け入れられるような学校や地域を創造するとりくみを進めていきましょう。

ぜひ、今夏の第 30 回全国在日外国人教育研究集会・広島大会にご参加ください。

2009 年 4 月

〔主 催〕全国在日外国人教育研究協議会

第 30 回全国在日外国人教育研究集会・広島大会地元実行委員会

〔全国後援〕（財）朝鮮奨学会、全国キリスト教学校人権教育研究協議会、日本教職員組合、部落解放同盟中央本部、移住労働者と連帯する全国ネットワーク、フォーラム平和・人権・環境、（財）アジア福祉教育財団難民事業本部、全国在日外国人教育研究所

〔地元後援〕広島県・広島市・大竹市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・東広島市・海田町・尾道市・呉市・三次市・竹原市

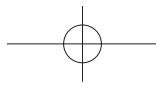
5 月 10 日現在（順不同）

第 30 回全国在日外国人教育研究集会・広島大会地元実行委員会

〒 732-0015 広島県広島市東区戸坂城山町 1-3 広島城北高等学校内

広島大会地元実行委員会・笹川

TEL:080-6309-2769,e-mail:t-sasagawa@hiroshimajohoku.ed.jp



第30回全国在日外国人教育研究集会・広島大会 開催要項

◇テーマ 多文化共生社会の実現にむけて、学校や地域の教育実践を交流しよう

◇日程

8月19日(水)	フィールドワーク・全国在日外国人生徒交流会(～20日)						
8月20日(木)		11:00	12:00	12:30	13:30	14:00	16:30 18:00
		ワークショップ	受付	開会行事	地元報告	生徒アピール	全国交流会
8月21日(金)		9:00 9:30	12:00	13:00	15:30	16:00	
		受付	分科会	昼食	分科会	閉会行事	

◇会場

全体会 広島女学院中学高等学校(広島市中区上幟町 11-32 TEL:082-228-4131)
分科会 広島工業大学専門学校(広島市西区福島町2丁目 1-1 TEL:082-295-5111)
生徒交流会 広島市三滝少年自然の家(広島市西区三滝本町1丁目 73-20 TEL:082-238-6301)
全国交流会 広島工業大学専門学校(広島市西区福島町2丁目 1-1 TEL:082-295-5111)

◇全体会 「被爆の証言と記憶、そして現在から未来へ」

第一部 証言

在日コリアン被爆者の証言を心に刻み、被爆地ヒロシマで開催することの意味を参加者とともに考えたい。

第二部 シンポジウム

全世界を巻き込んだ金融危機と不況は日本各地で在日外国人の生活を直撃し、学校を去っていく子どもたちが増えている。そうした状況を踏まえ、広島における在日外国人の現状

と未来をパネラーとともに考え、外国人と日本人がともに生きることのできる地域社会の姿を模索したい。

第三部 文化公演

在日コリアンの若者によるサムルノリ
二胡の演奏等

報告 全国在日外国人生徒交流会

全国在日外国人生徒交流会参加者による報告

◇分科会

共通課題 ◎＜多文化共生＞と＜本名(民族名)を呼び名のる＞とりくみをすすめよう
◎＜子どもたちや教職員・地域がどう変わったか＞を明らかにしよう

1、異なる文化との出会い

- ① 子どもたちに異なる文化とどう出会わせたか。
- ② 在日コリアンをはじめとする外国人の歴史をどう教材化し、親の生活史をどう伝えたか。
- ③ 日本籍・ダブルの子どもにかかわるとりくみをどう進めたか。

レポート 広島・海田東小、奈良・王寺小、兵庫・姫路中央乳児保

2、本名(民族名)を呼び名のる

- ① 本名(民族名)を呼び名のる関係をどうつくったか。
- ② 在日外国人と日本人の子どもがどのような関係を結んだか。
- ③ 名前の自己決定をめぐる状況はどうなっているのか。

レポート 大阪・住吉高、福岡・野芥小、鳥取・鳥取県東部在日外国人教育研究会

3、学校をひらく

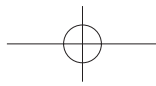
- ① 自立と連帯の場をどのように保障したか。
- ② 地域や保護者・NPOをはじめとする教育支援団体とのつながりをどのように深めたか。
- ③ 民族クラブ・朝間(文)研・多文化研などがどのように活動しているか。

レポート 広島・全朝教広島、奈良・法隆寺国際高、兵庫・浜脇小、島根・NPO法人多文化共生と人権文化L A S

4、差別と排外に抗して

- ① 差別事件へのとりくみをどのようにすすめたか。
- ② 排外意識や自民族中心主義を解き放つためにどうとりくんだか。
- ③ 反差別の教育実践をどのように展開したか。

レポート 兵庫・在日韓国朝鮮人教育を考える会、三重・日進小、兵庫・垂水中／全国在日外国人教育研究所



5、多文化共生をめざして

- ①多文化共生の教育をどのようにすすめたか。
②新たに渡日した子どもたちの教育にどうとりくんだか。
③進路の保障はどのようになされているか。
レポート 広島／ワールド・キッズ・ネットワーク、神奈川・
(前) 鶴見総合高、兵庫・多田中、福岡・アジアに生きる会・
ふくおか、神奈川・春日野中／多文化共生教育ネットワーク
かながわ、京都・洛友中

6、未来をひらく

- ①進路をめぐる差別の実態はどのようになっているのか。

②進路の保障をどうすすめ、子どもたちの未来をどうつくるのか。

③専門学校・大学等ではどのようなとりくみをしているのか。

レポート 広島・HOPEプロジェクト、大阪・成美高、千葉・
四街道高

7、全国在日外国人生徒交流会

- ①名前・進路・生き方・学校・友人等、抱えている問題を出しあおう。
②自らをとりまく現状について、明らかにしよう。
③先輩の生き方に学び、未来について語りあおう。

◇フィールドワークおよびワークショップ

(いずれも大会参加が原則です。コース①と②は定員に達しない場合は実施しないことがあります)

コース①大久島・毒ガス記念館コース

(8月19日(水) 10時広島駅集合、定員45名、参加費3500円)

コース②呉・下蒲刈朝鮮通信使コース

(8月19日(水) 13時広島駅集合、定員45名、参加費3500円)

コース③平和公園・大本営跡をめぐるコース

(8月22日(土) 9時平和公園集合、定員20名、資料代500円)

ワークショップ:ビデオ作品「土の記憶」鑑賞(広島の強制連行と在韓被爆者を取材したドキュメンタリー作品)

(8月20日(木) 11時から12時、広島女学院中・高等学校、参加費500円)

◇全国在日外国人生徒交流会

19日(水) 午後、JR横川駅前に集合、その後会場へ移動

20日(木) バスで全体会場へ移動し、その後、全体会で交流会の報告をして解散

詳細は生徒交流会担当者まで

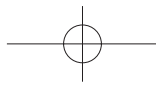
払 込 取 扱 票

払込票兼領収証

00 広島	
口座番号 (右語にご記入ください)	
※ 0 1 3 2 0 - 3 4 7 4 5 5	
加入者名	全国在日外国人生徒交流会広島大会
金額	金 額
料金	料 金
大会参加票をお送りしますので、楷書で正確に記入してください。	
名 前	大会参加 全国交流会への参加 フィールドワーク・ワークショップへの参加
	☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない
	☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない
	☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない ☐ 参加する ☐ 参加しない
送金内訳 大会参加費 ¥4,500× 人 フィールドワークコース②参加費 ¥3,500× 人	
全国交流会参加費 ¥3,500× 人 フィールドワークコース③参加費 ¥500× 人	
フィールドワークコース①参加費 ¥3,500× 人 ワークショップ参加費 ¥500× 人	
送金合計額 ¥	
払込人住所氏名	受付局日附印
(郵便番号)	
(電話番号)	
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください

01320-3	
右語にご記入ください	
47455	
加入者名	全国在日外国人生徒交流会広島大会
金額	金 額
払込人住所氏名	
料金	料 金
特殊取扱	



◇参加申し込み方法

- ・下記の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、大会資料代等を振り込んでください。
- ・全体会と分科会には、当日受付での参加もできます。
- ・郵便振込での申し込みの締め切りは、8月7日（金）です。
- ・フィールドワークの申し込みは、8月7日以前でも、定員になりしだい締め切ります。

◇大会・フィールドワーク・全国交流会参加の費用について

- ・大会参加（大会資料代等） 4,500 円
- ・フィールドワークコース①（定員 45 人） 3,500 円
- ・フィールドワークコース②（定員 45 人） 3,500 円
- ・フィールドワークコース③（定員 20 人） （資料代）500 円
- ・ワークショップ（ビデオ「土の記憶」鑑賞） 500 円
- ・全国交流会 3,500 円

◇書籍・資料の販売、展示について

書籍・資料の販売を行いますのでご利用ください。大会本部で認められた場所以外で行うことはできません。

◇その他

ビラ・署名は、大会本部の許可のないものは認められません。広告、チラシは前もって「大会要綱集」に刷り込みますので、問い合わせてください。

◇宿泊

申込先：中央トラベル 担当：三好

〒732-0811 広島市南区段原3丁目23-10

TEL:082(236)1200 , FAX:082(236)1201

7月中に、必ず「全外教広島大会参加」と伝えて予約してください。

広島駅から八〇〇m
広島バスセンターから一km



JR 西広島駅下車五〇〇m
広島電鉄・宮島線または市内3番線
利用。西観音町電停下車すぐ



この受領証は、郵便局で機械
処理した場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですか
ら大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理
しますので、口座番号および
金額を記入する際は、枠内に
丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

（ゆうちょ銀行）